

第6回
日本スティミュレーションセラピー学会
学術大会 in 大阪

開催趣意書

大会長：佐々木 庸

社会医療法人ささき会 理事長
藍の都脳神経外科病院 院長

主 催

日本スティミュレーションセラピー学会



第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪

開催趣意書内容

ご挨拶 P.1

組織委員 P.2

学会概要 P.3

協賛金寄附募集要項 P.4

収支予算内訳 P.5

医療機器・医薬品・書籍展示開催要項 P.6~7

プログラム抄録集広告掲載要項 P.8

学会ホームページバナー広告掲載要項 P.9

参加者ネームストラップ広告掲載要項 P.10

共催セミナー開催要項 P.11~13

第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪

ご挨拶

日本スティミュレーションセラピー学会は、2010年8月28日、東京慈恵会医科大学にてリハビリテーション医学講座安保雅博教授（日本リハビリテーション医学会理事長）が主催された反復経頭蓋磁気刺激治療の研究報告を目的とした「第1回 マグネティック・スティミュレーション研究会」から始まり、第4回より「第1回 Stimulation Therapy 研究会」へと名称を変更しました。そして記念すべき10回目にあたる2019年より、「第1回 日本スティミュレーションセラピー学会」へと発展し、学会になってからは第6回を迎えることとなります。

反復経頭蓋磁気刺激治療は、脳卒中後上肢麻痺治療を目的とした経頭蓋磁気刺激治療であるNEURO-15をはじめとして、脳卒中後下肢麻痺治療、脳卒中後運動性失語治療などさらに適応の幅を広げてきました。その後も急性期への上下肢運動麻痺治療への効果が報告されるほか、アパシー、うつ病、パーキンソン症候群、新型コロナウイルス後遺症などにも有効なことが報告され、経頭蓋磁気刺激治療の効果は益々拡大しつつあります。また経頭蓋刺激治療を先駆けとしつつも、ボツリヌス治療、電気刺激、ロボティクス、BMIなど様々な刺激（=Stimulation）をCombine（=併用）させる時代から、Hybrid（=組み合わせる）させる時代へと本学会のテーマは発展しつつあります。

近年のリハビリテーション医療は、目覚ましい発展を遂げています。その発展の一翼を担う本学術大会を開催させていただけることは、大変光栄なことと存じます。社会医療法人ささき会を代表して、ご指導いただいた安保先生はじめ学会に参加してきた皆様に感謝するとともに、今後の日本スティミュレーションセラピー学会の発展に貢献できるよう努めて参りたい所存です。

つきましては、何とぞ本学会の成功のためお力添えを頂けます様お願い申し上げます。

2023年1月吉日

第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪

大会長：佐々木 庸 社会医療法人ささき会 理事長 / 藍の都脳神経外科病院 院長

副大会長：丹羽陽児 藍の都脳神経外科病院ニューロリハビリテーションセンター科長

組織委員

大会長：佐々木 庸 社会医療法人ささき会 理事長 / 藍の都脳神経外科病院 院長

副大会長：丹羽 陽児 社会医療法人ささき会 藍の都脳神経外科病院ニューロリハビリテーションセンター科長

【日本スティミュレーションセラピー学会】

理事長 安保雅博 東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座 主任教授

副理事長 角田亘 国際医療福祉大学リハビリテーション医学講座 主任教授
鬼頭伸輔 NCNP 病院国立精神・神経医療研究センター 精神診療部長
原寛美 医療法人藤森医療財団 藤森病院リハビリテーション科

特任理事 八反丸健二 医療法人慈圭会 八反丸リハビリテーション病院 理事長
小泉和雄 社会医療法人社団医善会 いずみ記念病院 理事長
垣田清人 医療法人社団行陵会 京都大原記念病院 院長
高木 清 我孫子聖仁会病院 脳神経外科

理事 厚地正道 医療法人慈風会 理事長
伊藤丈雄 医療法人雄心会 理事長
岡本隆嗣 医療法人社団朋和会 西広島リハビリテーション病院 理事長
片山容一 医療法人雄心会 青森新都市病院 総長
川手信行 昭和大学医学部 リハビリテーション医学講座 教授
菊地尚久 千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長
木村知行 医療法人寿人会 木村病院 理事長
児玉直俊 医療法人社団行陵会 京都近衛リハビリテーション病院 院長
児玉万実 医療法人社団行陵会 御所南リハビリテーションクリニック 院長
佐々木庸 社会医療法人ささき会 藍の都脳神経外科病院 理事長
佐々木信幸 聖マリアンナ医科大学リハビリテーション医学講座 主任教授
笹沼仁一 医療法人社団三成会 新百合ヶ丘総合病院 院長
中山 恭秀 東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座 准教授
西村行秀 岩手医科大学リハビリテーション医学講座 主任教授
新見昌央 日本大学医学部リハビリテーション医学講座 主任教授
濱口豊太 埼玉県立大学大学院 教授
原島宏明 総合東京病院 首都圏リハビリテーション部門ゼネラルマネージャー
松原六郎 公益財団法人松原病院代表理事
百崎良 三重大学大学院医学系研究科リハビリテーション医学分野 教授
渡辺 寛 河野臨牀医学研究所附属品川リハビリテーション病院 院長

名誉会員 米本恭三 東京慈恵会医科大学 名誉教授

監事 金子達也 医療法人雄心会 専務理事

学会概要

1. 会議名 第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪
2. 会議の主催者 日本スティミュレーションセラピー学会
第6回大会長 佐々木 庸 社会医療法人ささき会 理事長 藍の都脳神経外科病院 院長
同 副大会長 丹羽 陽児 社会医療法人ささき会 藍の都脳神経外科病院
ニューロリハビリテーションセンターセンター長
3. 会期 2024年10月4日(金)～5日(土)
4. 会場 グランフロント大阪北館タワーB10階ナレッジキャピタルカンファレンス
スルームタワーB RoomB01+02、B03、B04、
B05+06+07、B08

〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1
TEL : 06-6372-6417
<https://www.kc-space.jp/>
5. 学会規模 参加予定者 約400名(招待者・運営スタッフ含む)

6. 計画の概要：

(1) 学会の構成(予定)

特別講演、共催セミナー、一般口演(シンポジウム形式)、医療機器展示など。

(2) テーマ

「融和 爆発的躍動へ」

(3) 会議の日程(予定)

日 時	午前	正午	午後
10月4日(金)	特別講演 医療機器展示	ランチョンセミナー 医療機器展示	アフタヌーンセミナー 特別講演、一般口演 医療機器展示
10月5日(土)	モーニングセミナー 特別講演、一般口演 医療機器展示	ランチョンセミナー 医療機器展示	特別講演、一般口演 医療機器展示

7. 企業協賛申し込み方法

①申し込み：当該申込書にご記入のうえ、FAXもしくはE-Mailにてお送りください。

②支払い：請求書発行日より1カ月以内に、下記指定口座へお振込みください。
入金確認後、領収書をPDFでお送り致します。

銀行口座：関西みらい銀行 放出支店（店番011）

口座：普通預金 0030533

口座名義：第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 会長 佐々木 庸

フリガナ：ダイロウカニホリステイムレーションセラピーガッカイ

③キャンセル：申し込み後のキャンセルは、原則として受けかねます。ただし、やむをえない理由のある場合は、事務局までご相談ください。

④申込金：自然災害、火災、疫病、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規則など、主催者側の責めにならない事由により、主催者側が開催制限または中止した場合、本会に係わる申込金の一部または全部を返金しない場合があります。

⑤管理：会場内の保全については万全を期しますが、天災その他の不可抗力による事故、盗難、紛失および会場内における人的災害の発生については責任を負いません。

⑥税法上の扱い：免税措置、インボイス等は特にありません。

⑦企業協賛申し込み送付先：社会医療法人ささき会 藍の都脳神経外科病院内
第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪事務局
〒538-0044 大阪府大阪市鶴見区放出東2丁目21-16
TEL：06-6965-1805/FAX：06-6965-1577
E-mail：jsts2024osaka@ainomiyako.net

8. 第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪の人員構成

大会長 佐々木 庸

副大会長 丹羽 陽児

事務局長 君浦 隆ノ介

収支予算内訳

収支	料金	数量	金額
参加・抄録費 医師	¥10,000	50	¥500,000
参加・抄録費 コメディカル	¥8,000	250	¥2,000,000
参加・抄録費 学生	¥2,000	50	¥100,000
企業共催ランチョンセミナーA	¥800,000	2	¥1,600,000
企業共催セミナーその他	¥550,000	2	¥1,100,000
企業展示出展料	¥70,000	10	¥700,000
抄録広告 カラー	¥60,000	3	¥180,000
抄録広告料 1P	¥40,000	11	¥440,000
バナー広告料	¥20,000	10	¥200,000
ネームストラップ	現物支給	1	¥0
前年度余剰金			¥29,000
収入合計			6,849,000

支出	金額
テクニカル費用 現地開催のみ	¥1,190,000
会場費	¥1,570,000
会場備品費	¥900,000
事前準備（ポスター・チラシ・HP・参加証・総会資料・ノベルティーグッズ・郵送料）	¥615,000
抄録作製費	¥580,000
特別講師招聘費（謝礼・交通費・宿泊費・接遇費・飲料費）	¥772,000
情報交換会費	¥400,000
関連行事費（ケータリング、会場設営）	¥400,000
企業協賛収入消費税（10%）	422000
支出合計	¥6,849,000

第1回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪

医療機器・医薬品展示開催要項

1. 会 期： 2024年(令和6年)10月4日(金)～5日(土)
2. 展示会場： グランフロント大阪北館タワーB10階
ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーB RoomB08
〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1
TEL：06-6372-6417
<https://www.kc-space.jp/>
3. 出展対象： 医療機器 ・ 検査機器 ・ 医薬品 ・ 医療情報機器(販売行為は禁止)
4. 募集小間数： 10小間(予定)
5. 搬 入： 2024年10月3日(金)18:00～19:00(予定)
※10月3日は、展示室ではないRoomB07を荷物置き場として一時的に開放致します。
2024年10月4日(金)9:00～10:00(予定)
6. 展 示： 2024年10月4日(金)9:00～10月5日(土)14:30(予定)
7. 搬 出： 2024年10月5日(土)14:30～16:00(予定)
8. 出展料金： 機器展示の場合

形態	単位	1小間サイズ	小間単価(税込※)
基礎小間・スペース	1小間	2m×2m	¥70,000

● 出展料金に含まれるもの：

※2024年1月現在

展示机(180cm×60cm×72cm)1台、椅子2脚、ホワイトボード(180cm×180cm)1台

※上記以外の装飾、電気配線などの一切は出展社各位でご負担いただきます。

電気器具を使用される場合はコンセント及び電気供給工事(別途料金)が必要となります。

後日お送りいたします「展示実施要項」にて、別途お申し込み下さい。

※スペース小間・書籍展示など、上記に無いものにつきましては、別途お問い合わせ下さい。

9. 出展料のお支払い： 請求書をご郵送いたしますので、下記指定口座にお振込み下さい。

銀行口座： 関西みらい銀行 放出支店(店番011)

口座： 普通預金 0030533

口座名義： 第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 会長 佐々木 庸

フリガナ： 第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 会長 佐々木 庸

10.特装について：特捜をされる場合は各社でお願い致します。

※水、プロパンガス、圧縮空気の使用は禁止します。

床面への直接工作（ガムテープ、アカー等）も禁止します。

11.出展者へのご案内：

出展者説明会は行いません。開催の2週間前までに小間割、搬入出、装飾、管理、各種手配物などについて詳細をご連絡しますので、ご担当者の会社名、お名前、電話番号、メールアドレスを下記アドレスまでご連絡ください。

12.会場の管理：会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災その他の不可抗力による事故、盗難、紛失及び小間内に於ける人的災害の発生については責任を負いません。

13.天災、人災、その他不可抗力によりやむを得ず学術大会を中止する場合がございます。これを理由として出展申込みを取り消すことは出来ません。また、これによって生じた損害は補償しません。

14.本会議への参加資格について：

出展者に対しては第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会の講演会場及び関連プログラムへの参加資格はありません。展示会場内への出展者の入場につきましては、制限は設けていませんが、感染対策上のご配慮をお願い致します。

15. 問合せ先：社会医療法人ささき会 藍の都脳神経外科病院内
第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会事務局
〒538-0044 大阪府大阪市鶴見区放出東2丁目21-16
TEL：06-6965-1805/FAX：06-6965-1577
E-mail：jsts2024osaka@ainomiyako.net

※2024年7月1日(月)までに別紙申込書をFAX下さいますようお願い申し上げます。

第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪
プログラム抄録集広告掲載要項

1. 広告媒体名 : 第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会プログラム抄録集
2. 配布対象 : 学会会員および参加者
3. 発行部数 (版型) : 400部 (A4サイズ)
4. 広告掲載料・募集数 : 400部

掲載場所	金額 (税込※)	募集数
1頁 (カラー)	60,000円	募集数 3口
1頁 (モノクロ)	40,000円	募集数 10口

※2024年1月現在

6. 広告原稿 : 紙焼原稿またはフィルム、電子データでお願いいたします。

【データ入稿の場合の諸注意】

A) 使用 OS を明記して下さい。(Mac もしくは Win (バージョン含む))

B) 作成アプリケーションを明記して下さい。

下記アプリケーションで作成されたデータが対応可能です。

※Adobe Illustrator 8.0、9.0、10.0/Adobe Photoshop 5.5、6.0、7.0 (TIFF、EPS)

C) 必ず出力見本を同封して下さい。

D) Adobe Illustrator の場合はアウトライン処理をして下さい。

E) 編集を要しないデータで入稿して下さい。編集を要する原稿でお預かりする場合は、指示内容により、実費相当額をご請求する場合がありますので予めご了承下さい。

7. 広告料のお支払い : 請求書をご郵送いたしますので、下記指定口座にお振込み下さい。

銀行口座 : 関西みらい銀行 放出支店 (店番 011)

口座 : 普通預金 0030533

口座名義 : 第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 会長 佐々木 庸

フリガナ : ダ イロカニホシスティミュレーションセラピーガッカイ

9. 広告申込先 : 社会医療法人ささき会 藍の都脳神経外科病院内

第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪事務局

〒538-0044 大阪府大阪市鶴見区放出東2丁目21-16

TEL : 06-6965-1805 / FAX : 06-6965-1577

E-mail : jsts2024osaka@ainomiyako.net

※2024年 7月1日(月)までに別紙申込書を FAX 下さいますようお願い申し上げます。

第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪
学会ホームページへのバナー広告掲載要項

1. 広告掲載媒体： 第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 ホームページ
2. 掲載期間： 申し込みから2024年10月末まで（予定）
3. 掲載場所： 学会長に一任下さいますようお願い申し上げます。
4. 募集数： 7社（予定）
5. 広告仕様： バナー広告データは貴社でご準備下さい。

以下の仕様を満たすようにご留意下さい。

- データ形式 GIF形式もしくはJPEG形式（アニメーションGIFの掲載可）
- サイズ 200 pixel x 70 pixel（多少変わる場合もございます）
- 画像解像度 72 pixel / inch

6. 掲載料： 20,000円（消費税込）

7. 原稿送付方法： 広告データはEメールにてお送り下さい。

8. 振込先：

銀行口座： 関西みらい銀行 放出支店（店番011）

口座： 普通預金 0030533

口座名義： 第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 会長 佐々木 庸

フリガナ： 第6回日本スティミュレーションセラピー学会

9. 原稿送付先： 社会医療法人ささき会 藍の都脳神経外科病院内

第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会事務局

〒538-0044 大阪府大阪市鶴見区放出東2丁目21-16

TEL：06-6965-1805/FAX：06-6965-1577

E-mail：jsts2024osaka@ainomiyako.net

第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪

参加者ネームストラップ広告掲載要項

1. 広告掲載媒体： 参加者用ネームストラップ
2. 募集数： 1社（予定）
3. 広告仕様： ロゴまたは社名表記、製品名など
4. 現物支給： 御社で400名分ご作製頂き現物支給をお願い致します。
5. ご連絡先

社会医療法人ささき会 藍の都脳神経外科病院内

第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会事務局

〒538-0044 大阪府大阪市鶴見区放出東2丁目21-16

TEL：06-6965-1805/FAX：06-6965-1577

E-mail：jsts2024osaka@ainomiyako.net

第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会

共催セミナー開催要項

1. セミナー名・開催日時

1) ランチョンセミナー

① 2024年10月4日(金) 12:00~13:00(予定) /A+B会場

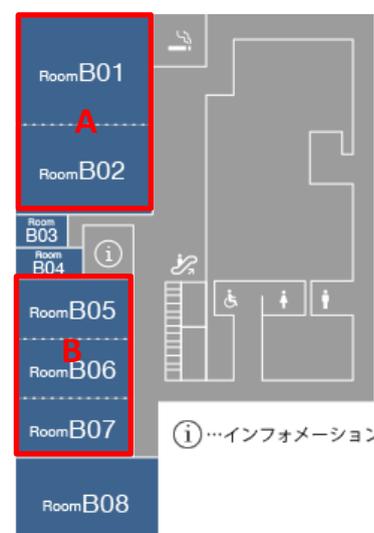
② 2023年10月5日(土) 12:25~13:25(予定) /A+B会場

2) アフタヌーンセミナー/A会場

2024年10月4日(金) 15:30~16:30(予定)

3) モーニングセミナー/A会場

2024年10月5日(土) 10:00~11:00(予定)



2.会場、共催金

会場	部屋番号	収容人数	共催費(税込)
A会場	RoomB01/B02 Room控室 B03	約210名	550,000円
B会場	RoomB05~07 Room 控室 B04	約160名	450,000円
A+B会場	RoomB01・02・05・06・07 控室 RoomB04	約370名	800,000円

3. 募集数4社

4.申込期日、申込方法：6月30日（日）までですが、募集上限に達し次第締め切ります。お申込みは申込用紙に必要事項をご記入頂き、下記メールへお送りください。

E-mail：jsts2024osaka@ainomiyako.net

5. 名称表記共催：第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪〇〇株式会社

6. 配布物準備・配布などは、各社にてご対応ください。

7. テーマ・座長・演者の選定

ご希望を伺い、事務局にて最終決定いたします。学会テーマとの整合性や企業間での重複などを考慮し、変更をお願いする場合があります。

8. 共催金に含まれるもの

- ・ 会場・機材使用料（PC、プロジェクター、オペレーター、スクリーン、マイクなど）
- ・ プログラム関係費（企画、抄録掲載、共催企業名掲載）
- ・ 会場の表示看板
- ・ 控室の利用料（A会場はRoomB03、B会場はRoom04、A+B会場ご利用の場合はRoom04）

9. 共催金に含まれないもの（別途ご負担）

- ・ セミナー参加者の軽食および飲料

指定業者が御座います。詳細につきましては、ナレッジキャピタル カンファレンスルームのホームページのサービス備品・食事→ケータリング一覧よりご参照ください。

[ケータリング一覧 | サービス・備品・食事 | カンファレンスルーム | ナレッジキャピタル（グランフロント大阪内）\(kc-space.jp\)](http://kc-space.jp)

- ・ 座長・演者の交通費・宿泊費および係る手配
- ・ 座長・演者への謝金（金額などは各社に一任）
- ・ チラシ作成および係る費用
- ・ 録画・録音などの追加機材
- ・ 講師控室で使用する機材および飲料

10. 変更・中止

- プログラム調整の都合により、開催時間・会場などが変更となる場合があります。
- やむを得ない事由（自然災害、火災、疫病など）により、本セミナーの開催日時の変更、中止またはウェブ配信などに開催形式を変更する場合があります。
- 中止の場合は、それまでに要した共催金以外の準備費用は各社のご負担となります。
- 開催形式が変更となった場合は、改めて共催諾否を伺います。

11. 透明性ガイドライン

本会は、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、共催各社と医療機関および医療関係者との関係の透明性に関する指針に従って、学会などの会合の開催に係る費用を貴社ウェブサイトへ情報公開することに同意します。

12. 問合せ先

第6回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 大阪事務局

社会医療法人ささき会 藍の都脳神経外科病院内

〒538-0044 大阪府大阪市鶴見区放出東2丁目21-16

TEL：06-6965-1805／FAX：06-6965-1577

E-mai：jsts2024osaka@ainomiyako.net